

# 会 議 録

## 1 会議名

平成28年度第1回三和区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 地域協議会に係る諸事項の確認について（公開）
- (2) 三和区地域協議会で定める事項について（公開）
  - ①会議の招集に必要な委員数について
  - ②会議録の確認者について
  - ③その他会議の運営に関し必要な事項について
    - ・席順について
    - ・自主的審議事項の提案方法について
    - ・地域協議会だよりの編集方法について
    - ・その他地域協議会として必要とする事項
- (3) 自主的審議事項の引継ぎについて（公開）
- (4) 平成28年度地域活動支援事業について（公開）
- (5) 地域活動支援事業シミュレーション（公開）
- (6) その他（公開）

## 3 開催日時

平成28年5月13日（金）午後1時30分から午後4時50分まで

## 4 開催場所

三和コミュニティプラザ 2階 会議室1

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者の氏名

- ・委員：飯田英利、江口一秋、金井茂康、小林則子、田内洋二、高橋鉄雄、田辺敏行  
星野幸雄、松井隆夫、松井 孝、丸山孝明、宮沢和一、森 由美、渡邊政則  
(14人中14人出席)
- ・事務局：三和区総合事務所 佐藤所長、池田次長、柳崎市民生活・福祉グループ兼教育・  
文化グループ長、保坂班長、飯田副主任（以下、グループ  
長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【池田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・委員の席順について、暫定的に50音順である旨説明。
- ・会長が選任されるまで進行を務める。

### 【佐藤所長】

— 挨拶 —

（三和区の現況：人口、産業、教育の状況などを併せて説明）

### 【池田次長】

- ・委員及び職員の自己紹介を依頼  
(委員及び職員自己紹介)

### 【池田次長】

会長及び副会長の選任をお願いしたい。「上越市地域自治区の設置に関する条例」第6条により、会長、副会長は会議において委員のうちから選任することとなっている。自薦、他薦があったらご発言をお願いしたい。また、自薦、他薦が難しいということであれば、どのように選出したらよいか、ご意見をいただきたい。ちなみに前回は推薦で選出されている。

### 【高橋委員】

経験者も大勢いらっしゃるの、前回と同様に推薦で選出するのがよいと思う。

### 【松井隆夫委員】

私も推薦でよいと思う。については、松井 孝委員、金井茂康委員からお願いしたいと考

えている。

**【田内委員】**

私は、会長に金井茂康委員、女性も大事な役割を担うと思うので、副会長に小林則子委員からやっていただけたらと思う。

**【池田次長】**

今ほどいただいた意見では、推薦での選出ということでよいと思われる。3人のお名前もでていますが、どのように決定したらよいか。

**【宮沢委員】**

私は、会長に松井 孝委員、副会長に金井茂康委員が適任と考える。

**【高橋委員】**

私も宮沢委員と同じ考えである。

**【田内委員】**

第2期、第3期と女性枠を大事にしましょうということで、女性委員に副会長になってもらうという暗黙の了解みたいなものがあったと思う。こういう組織なので男性ばかりで固めてしまうのではなくて、女性からも加わっていただくほうがよいのではないか。

**【松井隆夫委員】**

3人の推薦があったが、どなたかがご辞退されない以上、良し悪しは別にして選挙となってしまう。それと、女性の前例があるとのことだが、女性としての意見はもちろん尊重しなければならないが、過去の慣例にこだわる必要もないと思うので、私は、会長に松井孝委員、副会長に金井茂康委員を推薦させていただいた。あくまで三者三様であって選挙となるのであればそれはそれでやむを得ないと考える。

**【小林委員】**

大方の意見は推薦で決めるということだと思う。私は推薦をいただいたが辞退させてもらいたい。女性の声も十分に聞いてほしいし、会長、副会長で決めることなく、みんなに意見を聞いてそれが男性女性のくくりでなく、会を進めてほしい。それを願いとして辞退させていただく。

**【松井隆夫委員】**

ご本人の意思は尊重すべきではないか。

**【池田次長】**

それでは、会長に松井 孝委員、金井委員の2名が推薦されているが採決をしたい。よ

ろしいか。

**【松井隆夫委員】**

お二人を多数決ということになれば、いい面と悪い面があると思う。お二人で相談されてもいいのではないか。

**【池田次長】**

松井隆夫委員から、お二人で話し合いをされたらどうかとの意見があったが、どのように取り計らったらよいか。

**【田内委員】**

地域協議会として会長、副会長を決めることになっているのだから、本人の意思は大事であるが、委員の意見のほうがよりウェイトが高いのではないか。

**【高橋委員】**

委員が決めるということで2人の方を推薦した。今後4年間という期間を考えれば、融和というものが大事だと思う。お二人で話し合いができないならば選挙もやむを得ないが、話し合いができるかどうか確認してほしい。

**【松井隆夫委員】**

今、会長だけの選出ということで進んでいるが、皆さんから賛同いただいてお二人の話し合いの中で、会長、副会長の振分をしていただくことが可能であれば、改めて副会長の選出を協議しなくてもよいのではないかと思う。

**【佐藤所長】**

私は発言する立場ではないが、先ほどから話が出ているように、地域協議会の委員として会長を選出する際に、推薦で行うということは決まったことだと思う。お二人で話し合いとなれば、考えられることは互いに相手をおもんばかる話が続くのだろうと思われる。

したがって、あくまでも委員の皆さんがどなたを推薦したいのかということが大切と考える。委員の皆さんの気持ちをお二人に委ねてしまうのか、ということ併せて考えていただければと思う。

**【森委員】**

私は初めてなので、お二人については面識がなくどういう人となりでいらっしゃるのかわからないし、どちらが会長、副会長にふさわしいのかわからない。それで、推薦されたお二人で話し合って決めていただくのが私としては一番ありがたい。経験があり推薦を受けられたお二人ならば任せられる人材であると思うので、できればそうしていただきたい。

**【田辺委員】**

お二人の声をまだお聞きしていないので、できるとかできないとかいろいろあると思うので、決意表明ではないがお考えをお聞きしたらどうか。

**【松井 孝委員】**

先ほどの自己紹介の中で、まだ地域協議会でやり残したことがあると考え方をお話しさせていただいた。できることなら、皆さんの推薦をそのまま受けて頑張ればいいのかなど思っているのでもろしくお願いしたい。

**【金井委員】**

松井 孝委員が今ほど決意を表明されたので、私とすれば松井 孝委員から会長をしていただき、私はそれを補佐していくことで副会長をさせていただきたい。

**【池田次長】**

今ほどお二人の委員から意思表示があったが、会長に松井 孝委員、副会長に金井茂康委員ということで決定してよいという方は拍手をお願いしたい。

(拍手)

**【池田次長】**

拍手多数ということで、そのようをお願いしたい。

会長、副会長さんと議事進行についての打合せをさせていただきたいので、少し休憩をいただきたい。

(暫時休憩)

(再開)

**【池田次長】**

選出された会長、副会長に挨拶をお願いする。

**【松井 孝会長】**

— 挨拶 —

**【金井副会長】**

— 挨拶 —

**【池田次長】**

それでは、「上越市地域自治区の設置に関する条例」第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることになっているので、次の「議題」から会長に議長として進行をお願いする。

【松井 孝会長】

議題(1)「地域協議会に係る諸事項の確認」について、事務局から説明をお願いしたい。

【池田次長】

資料No.1の2ページについて説明。

【松井 孝会長】

意見、質疑を求める。

(質疑なし)

【松井 孝会長】

次に、議題(2)「三和区地域協議会で定める事項」についてである。。

まず、①会長に会議を招集することを請求するために必要な人数について、事務局から説明をお願いしたい。

【池田次長】

資料No.1について説明。

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項第2号に関するもので、

※従前は4名

【松井 孝会長】

意見、質疑を求める。

【田内委員】

今までどおり4名でよいと思う。

【松井 孝会長】

4名でよいとの意見であるがよろしいか。

(異議なし)

【松井 孝会長】

次に、②会議録の確認者についてに進みたい。事務局から説明をお願いしたい。

【池田次長】

上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項の関係になる。

従前は、会長を除き副会長から一人ずつ委員の席順で確認いただいていた。

【松井 孝会長】

意見、質疑を求める。

【松井隆夫委員】

1名でどうか。

【高橋委員】

会議録は郵送で送られてくるのか。

【保坂班長】

会議録は事務局で作成し、郵送もしくは直接、確認者の委員さんへお届けする。

【松井 孝会長】

確認する人数は1名としてよいか。

(異議なし)

順番についても従前のおおりに、副会長を最初とし1番からの席順としてよいか。

(異議なし)

それでは、会議録の確認については、1人とし席順とすることに決定する。

【松井 孝会長】

次に、③その他会議の運営に必要な事項についてである。事務局から説明をお願いしたい。

【池田次長】

資料No.1の上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第4項の関係である。

3点お決めいただきたい。

【池田次長】

一点目、席順についてである。今回は冒頭お話したとおりに従前と同じく五十音順に配置させていただいた。従前の取扱いでよいかご協議をお願いしたい。

【池田次長】

二点目は、上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項に関する自主的審議事項の提案方法についてである。

資料No.4について説明

- ・地域協議会開催予定日の7日前までに書面で会長に届け出る。
- ・会長は会議に諮り自主的審議事項とするかどうか協議決定する。
- ・決定は出席委員の過半数で決する。

**【池田次長】**

三点目は、地域協議会だよりの編集方法についてである。

資料No.3 について説明

**【松井 孝会長】**

それでは、ただ今説明のあった三点について協議したい。

一点目の席順についてご意見を伺いたい

**【松井隆夫委員】**

従来どおりでよいのではないか。

**【松井 孝会長】**

従来どおりでよいとの意見だが、それでよろしいか。

(異議なし)

**【松井 孝会長】**

次に、二点目の自主的審議事項に提案方法についてであるが、ご意見を伺いたい提案方法については従来どおりでよいか。

(異議なし)

**【松井 孝会長】**

三点目の地域協議会だよりの編集方法について、ご意見をお伺いしたい。

**【松井隆夫委員】**

仕様について、経費的に問題なければ1色刷りではなく、強調すべきところがあれば2色刷りにできればよいと考えるがいかがか。

**【保坂班長】**

2色刷りでできないかという意見であるが、たよりは全戸配布で1,800部印刷している。

印刷機にはカラー印刷の機能がないので、パソコンないしはカラーコピー機を使わなければならない。この場合、経費が相当かかるので困難と考えている。ただ、ホームページにも同時に掲載されるが、こちらはカラーとなっている。

**【江口委員】**

3人編成であるがどのように選ばれてどのような順番で行うのか。

**【保坂班長】**

従来どおりとすると、席順の最後から3人ずつ班編成していく。今回の席順でいけば、渡邊委員、森委員、宮沢委員で班を編成することになり、次から順次3人ずつとなる。



**【江口委員】**

最初の3人は初めての委員であるが全く分からないため、ある程度経験者がいたほうがよいのではないか。

**【田内委員】**

第2期までは委員が執筆し原稿を持ち寄り編集していたが、第3期からは大変だということになって事務局が執筆していたので委員の負担は軽くなっている。新しい委員だからといってそんなに心配することはないと思う。

**【松井 孝会長】**

従来どおりとしてよいか。

(異議なし)

**【松井 孝会長】**

次に、その他地域協議会として必要とする事項についてである。事務局から説明をお願いしたい。

**【池田次長】**

3点お願いしたい。

1点目は、会議開催の曜日・時間帯等についてである。従来は、会長一任ということで主に平日の午後に開催していた。案件によっては、日中の午後からとか夕方に開催したケースもあった。これについてはお勤めの委員もおられるので、毎回曜日や時間を決めておくことは難しいと考えられるが、開催する場合の方向性として協議いただければと思う。

また、そこまで決めずに開催については会長一任ということであれば、それはそれで構わない。

**【松井 孝会長】**

意見、質疑を求める。

**【松井隆夫委員】**

お勤めなどで時間を制約されておられる方はどのくらいいらっしゃるか。

(4人くらい)

**【小林委員】**

委員はできるだけ会議に出席しようという心構えでおられると思うので、そうしてお聞きになるのはいいが、あくまでも参考としていただきたい。私としては、午後3時とか4

時からの開催は苦しいなと感じていた。たまには夜に開催していただければありがたいと思っている。

**【田内委員】**

第2期からお勤めの方に配慮して夕方から開催したことも何回かあった。結果的に、昼間の会議と夜の会議の集まる委員数は変わりなかったため、途中から夜の会議を止めて昼間の開催となった経緯がある。これは、その都度会長に一任しておいたほうがよいと考える。

**【松井 孝会長】**

案件の状況もあり、私と副会長、事務局と協議させていただいて開催時間等について決定することで、一任していただきたいがそれでよいか。

(異議なし)

**【松井 孝会長】**

次に傍聴人の人数について、事務局から説明をお願いしたい。

**【池田次長】**

2点目として、傍聴人の人数について協議いただきたい。

会議は通常、本日と同様に三和コミュニティプラザ2階のこの会議室で開催しており、傍聴者は5人までとしている。

スペースの関係などから今期も5人としたいと考えているがご協議いただきたい。

なお、年間の傍聴者数は、平成25年度が12人、平成26年度は3人、平成27年度は2人となっている。

**【松井 孝会長】**

傍聴者の人数について説明があったが、過去の人数等をみれば5人で十分と考えるが、いままでどおりでよろしいか。

(異議なし)

**【松井 孝会長】**

次に、各種団体、委員会等の委員推薦について、事務局から説明をお願いしたい。

**【池田次長】**

各種団体や委員会から委員の推薦について地域協議会に依頼があったので選出をお願いしたい。

○えちご・くびき野 100 km マラソン三和区実行委員会委員（1名推薦）

○地域福祉推進委員会委員（会長充て職）

○三和区青少年育成会議運営委員（会長充て職）

○上越市区（三和区）公共交通懇話会委員（1名推薦）

○さんわ夏祭り実行委員（会長充て職）

さんわ夏祭り運営委員（2名推薦）

**【松井 孝会長】**

今ほど説明があったが、地域福祉推進委員会委員、三和区青少年育成会議運営委員、さんわ夏祭り実行委員は会長の充て職ということである。よって、えちご・くびき野 100 km マラソン三和区実行委員会委員 1 名、上越市区（三和区）公共交通懇話会委員 1 名、さんわ夏祭り運営委員 2 名を推薦したいと思う。

**【田内委員】**

三和区振興会の参与も 1 名選出願いたい。

**【松井 孝会長】**

まず、えちご・くびき野 100 km マラソン三和区実行委員会委員の 1 名であるが、参考までに前回の選出はどうなっているかお聞きしたい。

**【田内委員】**

前は、私が会長だったが三和区振興会から選出されていたので副会長にお願いした。

考え方としては会長の充て職と思われる。公共交通懇話会も同様である。

（委員は会長からとの声多数）

**【松井 孝会長】**

それでは、100 km マラソン実行委員と公共交通懇話会委員は会長ということで、皆さんから決めていただくのは、さんわ夏祭りの運営委員 2 名と三和区振興会の参与 1 名ということになる。

**【佐藤所長】**

さんわ夏祭りの運営委員は実働部隊である。

**【松井隆夫委員】**

丸山委員から頑張ってもらったらどうか。

**【丸山委員】**

了解した。

**【金井副会長】**

飯田委員どうでしょうか。

**【飯田委員】**

了解した。

**【松井 孝会長】**

それでは、確認させていただくが、さんわ夏祭り運営委員は飯田委員と丸山委員にお願いする。

三和区振興会の参与については、私の判断で金井副会長さんをお願いしたいと思うが、それでよろしいか。

(異議なし)

事務局で選出結果をまとめてほしい。

**【丸山委員】**

4年間委員をやるのか。

**【田内委員】**

さんわ夏祭りは毎年実行委員会を再編成するので、祭りが終わるまでである。三和区振興会の参与は2年の任期である。

**【田内委員】**

皆さんにご理解をお願いしたい。三和区振興会の参与として金井副会長から入っていただくが、第3期の最後の地域協議会で理事の選出をお願いしたところ、委員の皆さんから賛成していただかず選出できなかった。関係機関への届出や報告の手続きの関係で、あとから理事を追加推薦することができない。地域協議会として地域のコミュニティと一緒に活動することは非常に重要なことで、地域協議会が関係ないなどと言えないはずである。今回はやむを得ず参与ということで加わっていただいたが、次回、2年後は理事を選出してほしい。それと、4年後の地域協議会委員の改選時に、また任期の関係とかで選出できないなどややこしくなるので、次回は4年間務められる方を理事として推薦してほしい。委員でなくても地域協議会でこの方なら推薦できるという人を推していただければと思っている。

**【松井 孝会長】**

次に、議題の(3)自主的審議事項の引継ぎについてに入りたい。事務局から説明をお願い

したい。

**【保坂班長】**

説明の前に、今ほど諸事項などいくつか決めていただいたが、今までははっきりとした書き物がなかったなので、次回の地域協議会に内規のような形でまとめてお示ししたいと考えているので了解をお願いしたい。

それでは説明に入りたい。

資料No.5 について説明

**【松井 孝会長】**

質疑を求める。

**【高橋委員】**

過去の行われた意見交換会ではどんな意見が出されたか参考までにお聞きしたい。

**【田内委員】**

意見交換といっても現状を理解し合うというもので、小学校の統廃合とかあるべき姿など、そこまで話し合ったわけではない。

**【松井 孝会長】**

この件については、委員や関係団体等との協議・検討をしながら進めていくということ  
でよろしいか。

(異議なし)

**【松井 孝会長】**

次に、議題の(4)平成28年度地域活動支援事業について、事務局かた説明をお願いしたい。

**【保坂班長】**

資料No.6 から資料No.10 まで説明

**【松井 孝会長】**

ただいま説明をいただいたが、時間も経過していることから少し休憩としたい。

(10 分間の休憩)

(再 開)

**【松井 孝会長】**

時間になったので再開する。

今日のスケジュールでは、このあと、地域活動支援事業のシミュレーションの予定であるが、新しい委員の方も大勢おられるので、私としては、今日はここまでとし日を改めていわゆる勉強会を開催したほうがいいのかと考えている。皆さんの意見を伺いたい。

**【佐藤所長】**

今のお話は、これからシミュレーションを行うと時間もかかるし、議題も多くてなかなか理解もしにくいところもあるかというお考えだと思う。改めて希望される方で勉強会を開催したらどうかということによろしいか。

**【高橋委員】**

賛成である。

**【田内委員】**

スケジュール的に間に合うか。18日までに提案事業に対する質問事項を提出となっている。勉強会をするなら16日か17日しかない。採択決定が遅れるのではないか。

**【田辺委員】**

初めて審査される委員は分からないと思う。スケジュールは合わせてもらうしかないのではないか。

**【佐藤所長】**

半分の方が新しい委員なのでいきなり審査というのは難しい部分もある。勉強会を新たに設けるとなると週明けの月曜日か火曜日に限定されてくるが、希望される方のみでもよいと考えている。会長さんとの日程を調整しながら、ほかの会議等の日程や昼間なのか夜なのこともあるが、それらを含めて調整させていただきたい。その上で皆さんからご意見を伺いたい。

(勉強会の開催を望む声あり)

**【田内委員】**

勉強会は無償だと思うが、そこをはっきりとさせておいたほうがよい。

**【保坂班長】**

勉強会は自主的なものであり会議も公開されていないので、無償となる。

**【松井 孝会長】**

スケジュール的にどうなるか。

**【保坂班長】**

勉強会の開催は別として、通常のスケジュールを申し上げる。

本日、地域活動支援事業に提案のあった16事業の提案書の写しを配付した。これを読み込んで18日までに事業ごとに質問事項を事務局に提出していただき、それを提案者に送付し回答をいただく。この間、2週間くらいかかる見込みである。次に、質問に対する回答を基にヒアリングをするかどうか決定する地域協議会を開催する。その後、5月の終わるか6月初旬頃にヒアリングと審査を行う地域協議会を開催し採択決定することになる。

**【星野委員】**

16事業すべてに質問事項を出すのか。

**【保坂班長】**

質問のある事業だけである。

**【佐藤所長】**

一番早い方法は、すべてヒアリングを行うことである。ヒアリングをするかどうかの地域協議会の開催が省かれる。

**【松井 孝会長】**

新しい委員がどの程度理解してもらえるかどうかだ。

**【保坂班長】**

勉強会の後に質問を整理してとなると18日の質問事項提出の締め切りを20日に延ばし、22日の週末ぎりぎりくらいに回答をお示しできるようなスケジュールかと考える。

**【飯田委員】**

勉強会のボリュームはどれくらいか。

**【保坂班長】**

シミュレーション事業について説明し、どういう基準で審査するか先輩委員からの助言やディスカッションをして実際に採点までする予定である。

**【飯田委員】**

16日か17日とのことだが、2時間程度で終わるのであれば夜間にしていただきたい。

**【松井隆夫委員】**

採点で13点という合格ラインはご承知と思う。5段階評価で3点が5項目だと15点で合格となる。しかし、事業を比較した場合採点配分まで突っ込まなくてはならない場合がでてくる。単純に5段階評価とはいかない。

【松井 孝会長】

事務局に確認だが、16日に勉強会を開催できるか。

【保坂班長】

資料はできているので可能である。

【森委員】

16日はシミュレーションを行い私たちは教えてもらう。その後、きつくても16事業についての質問事項を18日なり20日までに間に合わせなければならないということだ。

【保坂班長】

提案事業の質問事項の提出日を5月20日に変更したい。

【松井 孝会長】

それでは、勉強会は5月16日午後6時30分から開催することとし、提案事業の質問事項の提出は5月20日までとする。

【松井 孝会長】

それでは、議題6のその他に入る。事務局から説明をお願いしたい。

【保坂班長】

事務局から確認・連絡をお願いしたい。

- ・5月15日の任命書交付式に欠席された委員へは当日の資料を配付した。
- ・地域協議会委員証は、地域協議会委員として活動される際に携帯してほしい。  
木田の各課には地域協議会委員の情報収集への協力をお願いしてある。
- ・地域協議会委員の欠員補充についてはその都度、速やかに補充することとなった。
- ・昨年からの研修会の経費が拡充され、参考図書等も購入できるようになったが、三和区においては地域協議会で認められたものに限る。
- ・地域協議会委員の名刺作成について、配付した文書のとおり希望される委員は報告をお願いしたい。
- ・今後の会議日程について協議いただきたい。

※調整の結果、次のとおりとなった。

第2回地域協議会 6月2日（水）午後1時30分

第3回地域協議会 6月8日（水）時間はヒアリング件数により決定



【松井 孝会長】

委員のみなさんから何かありますか。

【高橋委員】

所長におききしたい。報道によると4月1日付けで当施設が内閣府のオフサイトセンターに指定されたとのことであるが少しお聞きしたい。

【佐藤所長】

柏崎刈羽原発で万が一事故があった場合、その場所での災害・事故対応ができなくなる場合がある。その際の現場対応の指揮等をとる場所として、新潟県庁と上越市のどこかということで打診があり、距離的なものとか施設の状況からして三和区総合事務所が適当だろうと国から指定を受けたものである。

報道では施設の改造や修繕をするなどとあったが、まだ具体的な話はない。あくまでも原発に事故があった場合の話である。

【松井 孝会長】

ほかにはないので、第1回地域協議会を閉じたい。副会長から閉会の挨拶をお願いしたい。

【金井副会長】

— 挨拶 —

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線 215）

E-mail：[sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。